

探訪する 水と米 ⑧
天下に知られた名山蔵王
その懐に神聖なる潮流を求めて
蔵王町（蔵王連峰）

特集
地球が悲鳴をあげています
防ごう！地球温暖化

みやぎ 11月

MIYAGI PREFECTURE NEWS
毎月1日発行
平成14年11月1日
第392号



発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号
FAX 022-211-2111（内線2283） URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/> 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

第2回 子育て県政だより

いろんなぎもんをナンダロウちゃんとハテナちゃんが楽しく解決！

みんなが使いやすいもの ~ユニバーサルデザイン~

お母さんにたのまれた
シャンプーとリンスを
買って来たんだ。

あれ？シャンプーの
容器にはギザギザが
ついてるけど、
リンスにはついていないね。
どうしてかな？



シャンプーのギザギザ

目の不自由な人だけでなく、
髪を洗っているときに目を
つぶっていても、シャンプーと
リンスの区別がつかます。



ほかにも...

高さが違う公衆電話

大人でも子どもでも、
楽に電話をかけることが
できます。



自動販売機

コインの入口の幅が広がっているので、コインが入れやすくなっています。
また、取出口が取り出しやすい高さになっているので、車いすの方でも便利です。



みんなが
利用しやすいように
作られているんだね。

だれにでも
使いやすく
作られているものが
もっとあるかも
しれないね。
探してみようよ。



行ってみよう！
このシャンプーなどのように、みんなが使いやすいように作られているものがあります。
「だれにでも使いやすいように作る」という考え方を「ユニバーサルデザイン」といいます。
県庁の夢プラン推進室のホームページでは、子ども向けにバリアフリー、ユニバーサルデザインを分かりやすく説明しています。
「バリアフリー・ユニバーサルデザインってなんだろう」
<http://www.pref.miyagi.jp/yumeplan/>

「地球環境を守る」

「地球温暖化」と言われても、なかなかピンときません。それでも、私が子どもだった頃の冬の寒さを思い出してみると、近ごろはずいぶんと暖かくなったことに気づきます。温暖化現象を身体が納得しているということです。昔の我が家の暖房設備が、整っていなかったせいではないでしょう。冬の暖かさだけではなく、最近の夏の暑さも、昔と比べれば、ずいぶんと厳しいものになりました。

一昔前までは、環境をどうするかと言えば、自然環境の保全と公害問題に限られていました。自分の住んでいる地域の環境をどうするか、その解決方法だけ考えればよかったです。今や、環境問題は、地球規模で考えるものになりました。車を動かす、冷暖房をする、ゴミを出す、こういった日常的な行為が、実は地球温暖化に手を貸していることとなります。地球規模の問題とはいえながら、一人ひとりの生活に関わっていることがらであることに、気がつかなければなりません。

地球は一つしかない、人類はみんな「宇宙船地球号」の乗組員だと言われます。地球環境問題に、国境はありません。自分の国だけ良ければそれでいい、ということでは通りません。まさに、世界中の人が一緒になって考え、同じ方向で行動しなければ、この地球号の前途が危ういのです。

ちょっとした心配りが、地球を救います。この美しい環境を美しいままで次の世代に残すことは、今生きている私達の義務です。地球環境を守るために、できることから始めたいものです。

宮城県知事 浅野史郎

「どこまで進む？地球温暖化」
地球全体ではこの百年間に0.6度気温が上昇しました。このままの状況が続けば、今後百年間で気温がさらに1.4〜5.8度上昇するという研究結果が報告されています。(図2)

地球の歴史には多くの地域が氷におおわれた氷河期が何回ありましたか、その時期と現在の気温差は五度程度。しかも何万年というゆっくりにした時間での気温変動でしたので、今回の温暖化は大変急激なものと言えます。

また、県内でも、気温の上昇を裏付ける観測データが認められています。(図3)

温暖化でどうなる
地球温暖化が進むと、北極や南極地域の氷山や氷河が融けて海面水位が上昇し、

海岸沿いの低地が水没したり、砂浜が無くなるなどが想定されます。

また、温度の上昇によって生息できる動植物の種類が変わり、現在の生態系が崩れてしまうおそれもあるほか、病気を運んでくる蚊などが生息する地域が変化し、日本でも熱帯地方特有の伝染病が発生するおそれがあるなど、人の健康にも悪影響を及ぼす可能性も報告されています。

さらには、害虫が増えたりすることにより農作物の収穫が減るなど、農業・漁業への影響も考えられるほか、豪雨や干ばつなどの異常気象の頻発も予測されます。

国際社会での取り組み
地球温暖化の進行を抑えるため、国際社会では、温室効果ガスの排出抑制について

暖かくなる地球
地球の大気中には二酸化炭素・メタンなどの温室効果をもつガスが含まれており、これらのガスの温室効果により人間や動植物にとって住み良い大気温度が保たれてきました。

しかし、二十世紀になって人為的に多量の温室効果ガスが排出されるに伴い、その大気中の濃度が高まって、熱の吸収が増え、気温の上昇によるさまざまな問題が起こってきました。これが地球温暖化問題です。(図1)

暖かくなる地球
地球の大気中には二酸化炭素・メタンなどの温室効果をもつガスが含まれており、これらのガスの温室効果により人間や動植物にとって住み良い大気温度が保たれてきました。

しかし、二十世紀になって人為的に多量の温室効果ガスが排出されるに伴い、その大気中の濃度が高まって、熱の吸収が増え、気温の上昇によるさまざまな問題が起こってきました。これが地球温暖化問題です。(図1)

【特集】地球が悲鳴をあげています 防ごう!地球温暖化



氷山の崩壊

急速に進む地球温暖化。世界各地から、南極の氷の減少や海面上昇などの影響が報告されています。実は、地球温暖化の大きな原因は、私たちの暮らしが豊かになり、多くのエネルギー・資源を消費するようになったことにあります。

わが国では、温暖化防止に向けた国際的な取り決めである「京都議定書」を、今年六月に批准し、温暖化防止のためのさまざまな取り組みが始まります。

県でも、「環境立県みやぎ」の実現に向け、地域から地球温暖化対策を進めていきます。



図4 気温が5 上がると...

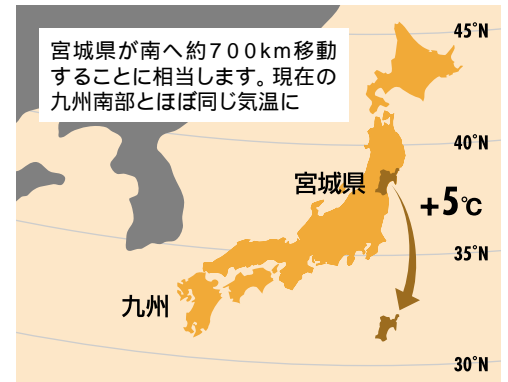


図3 月別平均気温の変化(仙台)

単位: 仙台管区気象台観測データより

平均期間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
1927-1950年	-0.2	0.1	3.1	8.7	13.7	17.7	22.2	23.7	19.8	13.7	8.0	2.4	11.1
1971-2000年	1.5	1.7	4.5	10.1	14.9	18.3	22.1	24.1	20.4	14.8	9.1	4.3	12.1
差	1.7	1.6	1.4	1.4	1.2	0.6	-0.1	0.4	0.6	1.1	1.1	1.9	1.0

図2 地球の平均気温の将来予測

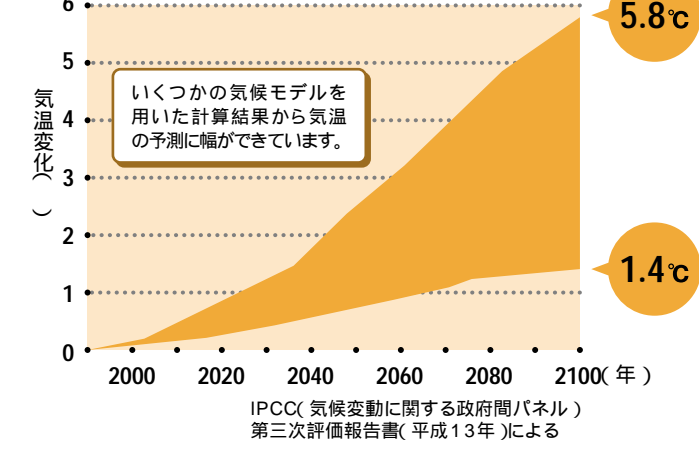
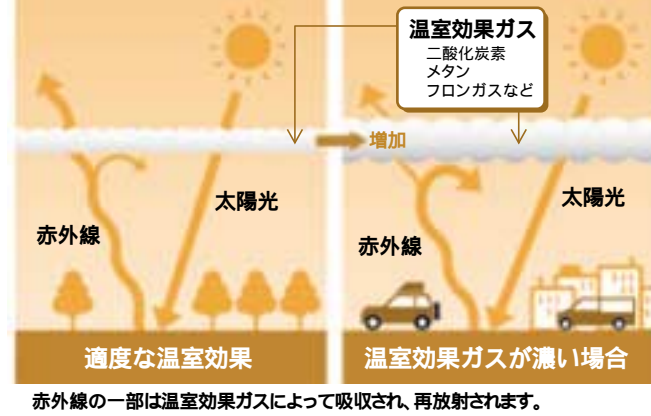


図1 温暖化のしくみ こうして温暖化がおきる



県もがんばってききましたが、

県ではこれまで県民の皆さんや事業者の方への広報・啓発等を行ってまいりました。みやぎエネルギー「や」エコライフ家計簿」などの配布を通じて、環境にやさしい生活の提案も行ってまいりました。

また、県も一つの事業者として大量のエネルギー・資源を消費していることから、平成十三年には、環境管理システムの国際規格であるISO14001の認証を取得するなど、全庁あげて温室効果ガス削減を含む環境負荷の軽減に取り組んでいます。県内の事業者、NPO等の取り組みも活発になってきています。

しかし、温室効果ガスの排出増加には歯止めがかからず、依然として増加傾向が続いています。その要因は、事業活動や日常生活でのエネルギー消費量が大きく増加していることによるものと考えられています。(図5)

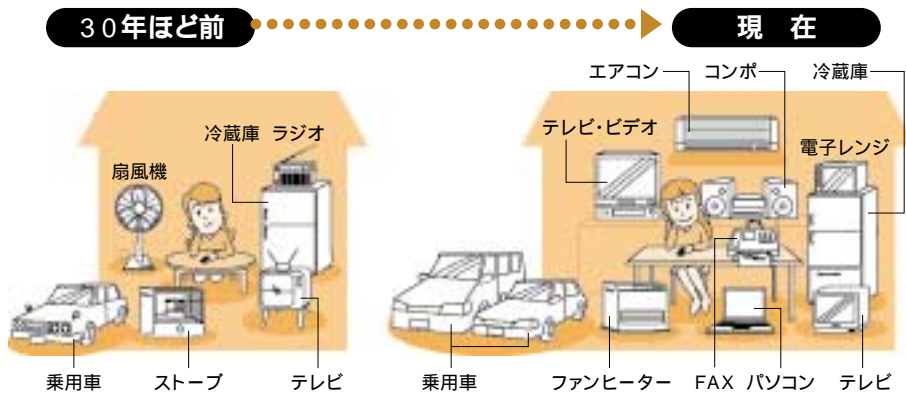
日本全体での排出量は平成二年に比べ平成十二年現在で8%も増加しています。

新たな計画をつくりまします

京都議定書批准により、温室効果ガス削減目標は、国際公約となりました。この目標達成のため、地域でもこれまでも増して強力な取り組みが必要とされています。

そこで県では、地球温暖化対策の基本となる新たな計画を策定することとしました。この計画では、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出削減目標や、目標達成に必要な県民・事業者・行政それぞれに求められる具体的な取り組みなどについて明らかにする予定です。計画は、広く県民の皆さんの意見を伺いながら、県民全体で取り組んでいくものにしたいと考えています。

図5 便利になった私たちの暮らし、多くのエネルギーを消費する私たちの暮らし



家庭で使われる電気 ▶ 6倍 自動車で使われる燃料 ▶ 4倍

家電製品の普及・大型化により電力需要が伸びました。また、道路整備とともに自動車の台数も増え、さらに車両の大型化によって全体の燃費は悪くなっています。

一人ひとりの小さな取り組みから地球温暖化問題の解決には県民の皆さん一人ひとりの取り組みの積み重ねが必要です。豊かで便利になつた私たちの暮らしですが、一方で限りある地球の資源を大量に消費しています。次代によりよい地球環境を残していくため、あなたのライフスタイルをもう一度見直してみませんか。

ちよつとしたことから地球温暖化防止に貢献しよう!

家庭でできる取り組みの例
暖房の設定温度を1度低く(推奨温度は10度以下)
必要のない照明はこまめに切る。
テレビなど電気製品を長時間使わないときは主電源を切る
出かける際は、公共交通機関・自転車の利用を
風呂の残り湯は洗濯などに使いまわして
買い物用のマイバック・マイバスターを利用し、もらったレジ袋は最小限に

「エコライフ家計簿」にトライしてみたい方は...
ストップ温暖化センターみやぎ
022(300)9145
022(300)9145
全国のNGOのみなさまの運営でなまびきな活動を行っています。

計画策定のための県民委員を募集します

新計画策定委員(学識者など計八名で構成)の県民委員を募集します。
地球温暖化防止に関するあなたの意見や提案を千字程度にまとめて郵便・ファックスまたは電子メールでお送りください(住所・氏名・年齢・連絡先電話番号を明記)。学識者等による厳正な審査の上、最も優秀な提言をされた方に、県民委員になっていただきます。
【応募資格】県内にお住まいの満十八歳以上の方(平成十五年一月〜平成十六年三月の間に四回程度開催予定の会議に出席できることが必要です)
【賞金等】最優秀賞...一名 賞金十万円と県の計画策定委員に委嘱(会議への参加費用等は別途支給)
優秀賞...二名 賞金各二万円
選考結果は入賞者へ通知するほか、環境政策課のホームページにも掲載します。
【受付期間】平成十四年十一月一日〜十一月三十日(当日消印有効)

お問い合わせ

環境政策課
022(211)2661
022(211)2666
http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/
Eメール kankyo-s@pref.miyagi.jp

みんなで防いで子どもへの事故

少子化が進み、合計特殊出生率が、一・三三(平成十三年)度(と下がり続けています)が、一方、不慮の事故による子どもの死亡の割合もなかなか減らないのが現状です。今回は、事故につながるやすい事例とその対策をご紹介します。

十五歳〜四十九歳までの女性が生涯に生む子どもの数

子どもの周りは危険がいっぱい

口に入りやすいものは手の届かないところに

子どもは手にしたものは何でも口に入れます。三歳児の口の大きさはおよそ直径三十九mmといわれています。

間違つて口に入れやすいものとしては次のものがあります。

- 電池 針 ピン
- 洗剤 化粧品 タバコ



水のあるところには要注意

子どもは少量の水でも溺れてしまいます。

水を張った浴槽はもちろんのこと、洗面器やバケツ洗濯機なども危険です。使った後は水を抜いておくことが必要です。

乳幼児はやけどに弱い

子どもは皮膚がまだ弱いので、大人よりもやけどをしやすく注意が必要です。マイコンやストーブなど熱が直接伝わるものは手が届かないところに置きましょう。

転倒しやすい箇所を再チェック

子どもは頭が大きく、バランスをうまくとることができません。このため、高いところや段差があるところ、滑りやすいところなどは危険です。こつとした所がないか子どもの視線でもう一度確認してみましょう。

チャイルドシートは正しく固定

車に六歳未満の子どもの乗せるときには、チャイルドシートを使うことが義務づけられています。着用していないと、事故などの際に車外に放り出される危険性が高くなります。また、チャイルドシートがきちんと固定されていないため、事故が起る例も多く見られます。取扱説明書に従って、きちんと取り付けられているか確認してください。

事故防止に向けて勉強中

県内の市町村では、子どもの定期健診の際に、子どもの事故防止の説明が行われています。

この日は、塩釜市保健センターで誤飲防止のために模型などを使って説明がありました。参加したお母さんは、「気が付くと、ベビーボルトのネジを触っていたりして、ドキッとすることがあります。大人にとっては口に入れないといつても当たり前でも子どもにとってはそうではないといつことを意識することが大切ですね」と話していました。

事故防止の説明を行っている塩釜市健康課では、「子どもの事故を防ぐには子どもの周りに危険なものや物を置かないようにすることが大切です。また子どもが発達するにつれて危険なものも増えてきます。ですから、子どもの成長に合わせて、気を配るようが必要だと思います。」と話しています。



SIDS 乳幼児突然死症候群

SIDS(シズ)：乳幼児突然死症候群とは、それまで元気だった子どもが、事故や窒息ではなく、眠っている間に突然死亡してしまう病気です。日本では、年間五百〜六百人の子どもの病気で亡くなっている生後一〜四ヶ月の子どもの最も多く起こっています。

原因は、まだよくわかっていませんが、厚生労働省が行った調査の結果、次の三点がSIDSを減らすために有効だとわかりました。

あおむけ寝で育てよう

つぶせに寝かせたときの方が、SIDSの発生率が高いことがわかっています。病気を必要がある場合以外は、あおむけで寝かせるようにしましょう。

たばこをやめよう

先の調査の結果、父母とも喫煙している場合には、喫煙していない場合に比べて、四・七倍ほど発症の危険性が高いことがわかっています。

できるだけ母乳で育てよう

母乳保育が子どもにとって、最適であることはよく知られています。できるだけ、母乳保育にチャレンジしてみましょう。

11月は、乳幼児突然死症候群SIDS(対策強化月間)です。これらに気を付けて健康な赤ちゃんを育てましょう。

お問い合わせ先

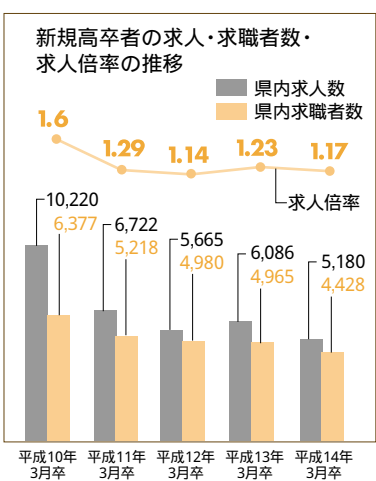
子ども家庭課
022(211)2666
http://www.pref.miyagi.jp/kodomo/
市町村母子健康担当課 各保健所・支所

高校生の働く熱意を応援します

新規高校卒業者の就職状況は、ここ数年大変厳しいものになっていきます。今回は、その厳しい状況の中、希望する仕事に就けるように頑張っている高校生の姿と、それを支える取り組みをご紹介します。

依然として厳しい 高校生の就職状況

宮城県内での今春の新規高校卒業者の就職状況は、就職決定率が八十五・六％と過去最低を記録し、大変厳しいものになりました。さらに、来春卒業者の求人の受理状況は、前年同期に比べ、十五・四％の減少へ平成十四年八月末現在（引）引き続き厳しい状況にあります。



このように高校生に対する求人が減っている理由としては、企業が即戦力を求め、大学・専修学校卒や中途採用を優先していること、高校生の離職率が高く、企業から敬遠される傾向にあることなどが考えられます。このため県では、高校生が自分に適した職が見つからず、勤労意欲を失わないように、

宮城労働局と連携して、県内の経済団体や事業主へ採用を増やしてもらえるよう必要としているほか、就職希望者の多い、県立高校四十校（に）就職指導支援員を配置しての求人開拓、高校生への求人情報の提供や合同就職面接会を実施し、就職を希望する高校生と企業を結び機会を作っています。

また県では、高校生の就職を支援するため、今春就職が決まらないまま、高校を卒業した四十四人を、非常勤職員として採用しました。その結果、県の機関での実務経験や社会人職業者としてのマナー研修などを経て九人の就職が決まりました。今後もうついった取り組みを継続し、高校生が自分に合った職業に就けるよう支援していきます。

社会の厳しさを体験 ジュニアインターンシップ（南郷高校）

県内の各高校では、職場での体験を通じて、仕事への意識を高める「ジュニアインターンシップ」が行われています。生徒の約八割が就職を希望している南郷高校では、九月に四日間、二年生の生徒全員が南郷町内や近隣の市町の農業・工業・商業・

福祉などさまざまな業種の事業所で職場体験をしました。南郷高校では「受け入れていただいている企業には、特別扱いをしないで、規則が守れなかった場合には厳しく指導してもらっています。生徒は学校では体験できない、社会の厳しさを体験していると思います。また、希望する職種を体験することで、その職業が自分の特性に合っているかを見極める機会になると期待しています」と話しています。



「自動車整備の仕事をしたかったので、うれしい」。石巻市内の自動車販売店で整備の仕事を体験した、南郷高校産業技術科の生徒

合同就職面接会

企業との面接会をはじめ、求人情報の提供や職業相談なども行います。まだ就職が決まっていない高校生の皆さんは、積極的にご参加ください。

- 仙台会場（仙台市体育館）..... 11月28日（木）
- 石巻会場（石巻ランドホテル）..... 12月3日（木）
- 古川会場（金原本館 芙蓉閣）..... 11月13日（水）

県政トピックス

「みやぎITベンチャー2002」認定者決定!

県では情報関連産業の振興施策の一環として、昨年度から、IT関連産業の起業家（ITベンチャー）への支援事業を行っています。

「この事業は既に基礎的な知識・技術を持ち、県内でIT関連の新規事業を行う起業意欲のある方を、みやぎITベンチャー」として認定し、ITやビジネスの専門家によるサポートや事業の立ち上げに要する経費の一部を補助するものです。今年度の「みやぎITベンチャー」として四人の方が認定されました。今後、この方々の事業化を支援していきます。



- 平成十四年度に認定された皆さん
- 伊賀 健康さん (MCOCNET)
- 坂名 信英さん (㈱アジア海援隊)
- 佐久間 博秀さん (佐久間博秀事務所)
- 高橋 英明さん (サンキッズシステム㈱)

みやぎ出前講座「みなさん、あのね...」

県職員が地域の集会・会合に出向いて皆さんが選んだメニューにもつき、県の政策などについて説明します。

開催時間・場所は？
午前10時～午後九時の間でおおむね一時間、一時間半が講座の時間です。会場は宮城県内で、申し込みされた団体で用意ください。
料金は？
職員の派遣料と資料代はかかりません。ただし資料に有料頒布のものを使用する場合は、実費がかかります。
申し込みができるのは？
団体・グループです。ただし、宮城県内に在住・在勤または在学するおおむね二十人以上が参加する集会・会合が対象となります。

主なメニュー

「市町村合併」「IT戦略」「在宅ホスピスケア」「がん」何でも講座「食の安全」「グリーンツーリズム」「リサイクル」「地震に強い建築物」「総合型地域スポーツクラブについて」「議会の仕組みと役割」など全四十メニューです。
申し込み詳細についてはお問い合わせください。

地元食材を給食に! 「みやぎ米とふるさと食材週間」

県では十一月十七日（月）～十七日（日）を「すくすくみやぎのこどもみやぎ米とふるさと食材週間」としています。この週間に合わせて「こども食」に対する興味を深めるため、地元の食材を使った学校給食のメニューを県内小学生から募集していきます。応募作品は各小・中学校、給食センターに紹介します。

応募内容＝各学校に配布してある食材週間広報チラシ裏面の応募用紙に、地域でとれる食材を一品以上入れた主食（ごはん、パン、うどん）、主菜（おかず）、副菜（汁物、サラダ）のメニューに絵が写真を貼り付けてください。
応募先＝県農産園芸課、給食メニュー大募集係（〒980-8570 住所不要）へ

応募締切＝十一月二十日（水）消印有効
表彰＝優秀作三点には、県内産農畜産物詰め合わせセットをプレゼントします。



自分を磨き、将来を支える人材に



宮城県経営者協会 専務理事 森 三次男氏

高校卒業者の就職を取り巻く状況は今年も厳しく、来年もこの状態が続くことが予想されます。これは、景気の低迷が長引いていることが原因の一つですが、それだけではありません。IT化や技術革新が進むことで、業務が高度化していき、求められる人材が、質的に変化していることも大きな原因です。ですから、景気が回復すれば、雇用も増えるといった単純なものではないと考えています。

一方、高校卒業者の約半数が、三年以内に辞めてしまつたということも事実です。こつこつたことから、就職を希望される皆さんが、将来こつこつた仕事をしたのか、そのためにはどういった能力が必要かを見極め、目的意識を持って努力することが必要だと思えます。また、求職者の九割が県内での就職を希望していますが、広く県外にも出て挑戦するチャレンジ精神を持って頑張つて欲しいものです。

お問い合わせ先

労政・雇用対策課
022(211)2272
http://www.pref.miyagi.jp/rouko/

お問い合わせ
農産園芸課
022(211)2843
http://www.pref.miyagi.jp/nosan-engei/

天下に知られた名山蔵王 その懐に神聖なる潮流を求めて

蔵王…。

この山には「宮城」を代表する響きがあります。といっても、蔵王は単独の山ではなく

南の不忘山から北の雁戸山までの連峰を指し、最高峰は熊野岳（一八四〇）です。

山伏が蔵王一帯を行場としていた鎌倉時代には刈田岳を「蔵王山」と称したとか。

霊力を会得しようとする山伏にとって

火山という異次元の山々は格好の行場だったようです。

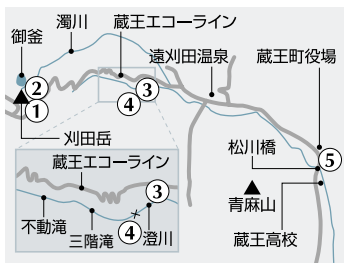
この山々の懐から染みだした水は滝となって、時に荒々しく堂々と

あるいは妖しく。それはまるで俗界の不浄を洗い流してくれているように

蔵王がまだまだ神聖な山であることを感じさせてくれるのです。



1



蔵王までのアクセス
東北自動車道・村田IC、白石ICよりいずれも車で、遠刈田、エコーライン経由で刈田岳山頂駐車場まで約1時間

- 1 【不帰ノ滝(かえらぬたき)】
蔵王山中には滝が多いがその中でも刈田岳直下の「不帰ノ滝」はまじとも荒々しく、赤褐色の崖や砂を背景に、濃霧が描き出す光景は幽玄でさえある。だが、展望台から奈落の底のような深い谷を覗き込めば、とめどなく吹き上げる猛烈な冷風が、時として物見遊山の気分を阻む。
- 2 【刈田岳の奥峰、剣が峰(つるぎのたかね)】
この「不帰ノ滝」は、蔵王ハイコーランの「トキメキ平」駐車場から間近に見ることができ、右からせり出た崖の上が、「トキメキ平」。そこからV字谷を覗くと「不帰ノ滝」がある。
- 3 【澄川自然遊歩道】
ハイコーランの秋平から澄川を経て蔵王少年自然の家・こけりほつすまで、約二キロメートルの散策コース。かなりの急降下を強いられるが、フナやミズナラ、湧き水との出会いも楽しめる。(台風の影響で一部通行止の場所があります)
- 4 【日本を流れる河川、三階滝】
「こたなぶ」とも話がある。「三階滝」の滝口は横む大カニ。「不動滝」の主は大ウナギと大げんか。長い格闘の末ウナギの体は青キンで三階滝に落ちて澄川は真っ赤に染まった。この話はおそらく、紅葉の見事さを表現したものでないだろうか。
- 5 【松川】
「蔵王から流れ出る濁川、澄川、秋山沢などが合流して松川に、その川路を下ると、かつて「大刈田岳」と称されていた青麻山がある。この青麻山は蔵王連峰では最古の火山で、近代の蔵王が信仰を集める前の古代信仰の山である。その傍をゆたりと流れる川面は悠々の時を感じさせる。(対岸の建物は蔵王高校)



2



3

4

3



8

大崎地域

伝承二百年の竹細工に挑む!

岩出山の竹細工は、今から三百年以上も前に京都から職人を呼んで藩士の仕事に奨励したのが始まりと言われています。地域に自生する、しの竹を利用して最盛期には千人もの職人が活躍していたと言われていますが、現在は百人にも満たなくなりましたと言われています。

その「しの」の伝統を残そうと、今年四月二十四日に、岩出山町竹細工芸館が開館しました。ここでは竹細工の実演が行われるほか、指導員が教えてくれる体験教室もあります。



開館から半年を経た現在の状況について、指導員の千葉文夫さんは、全国各地から月平均七百人程の見学者や体験者が来館しています。観光客だけでなく、最近では地

元の人も時々顔をみせてくれるようになってきました。伝統工芸品の後継者不足という課題はありますが自由利用できるこの施設を大いに活用してもらい、伝統工芸を活かした地域の活性化に貢献したいと考えています」と話していました。体験教室では比較的簡単に短時間で作



製できる一輪挿しが最も人気があるそうです。参加した人からは「初めて体験してみましたが、指導員の説明が丁寧で、作業も楽しく思ったよりも満足いく作品ができました」と好評です。

この秋、伝統ある竹細工の技に挑戦してみたいかでしょうか?
お問い合わせ 岩出山町竹細工芸館
☎0229 73 1850

みやぎみやぎ

東・西・南・北

栗原地域

土と炎と技の結晶 「くりはら陶芸展」

夢のあぜ道「くりはら」には、多くの陶芸家が創作活動を行っており、栗原は県内屈指の陶芸の郷です。各窯からは、獨創性があり趣や風格が感じられる、いい仕事」の品々が生まれており、陶芸は栗原を代表する工芸の一つとなっています。



各窯元は見学ができ、栗原の土が炎と技により生まれ変わっていく様子を見ることが出来ます。また、陶芸体験ができる窯元もあり、一度

のぞいてみませんか。
今月十七日には、八つの窯元が出演し、展示・即売を行う「くりはら陶芸展」が、くりはら交流プラザ「工ホカ21」で開催されます。それぞれの窯元の個性を楽しみながらじっくりと作品に触れることができるまたとない機会です。また、当日は、「大地のめぐみまつり」が同時開催され、地場産品や工芸品の直売、フリーマーケットなども行われますのでぜひお立ち寄りください。



お問い合わせ
くりはら交流プラザ「工ホカ21」
☎0228 23 0021
宮城県美術館地方県事務所地域振興班
☎0228 22 2111(内線2888)
<http://www.pref.miyagi.jp/tk-tihouken/>



白石市
柴田町
大河原町



おだづもっこ文化祭 ボランティア・NPO大集合

「一目千本桜のごとくNPO真っ盛り」の地域づくりを目指しているおだづもっこ文化祭実行委員会では、「人の森」(さまざまなNPO活動)を体感できるメニューを実施します。(参加費無料)

1. NPOワークショップ技法体験会
日時/11月11日(月)午後1時~
会場/白石市役所会議室
2. NPO研修交流会(ゆるとの協働)
日時/11月24日(日)午前10時~
会場/柴田町槻木文化センター
3. NPO基礎研修会(要約筆記通訳付)
講師/加藤哲夫氏
(NPO法人せんだいみやぎNPOセンター)
日時/11月26日(火)午前10時~
会場/宮城県大河原合同庁舎
要事前申込(抽選)

☎同委員会事務局(大河原地方県事務所)
☎0224-53-3112 ☎0224-53-3076
<http://www.pref.miyagi.jp/ok-tihoukn/>

塩竈市



地元の味再発見 ふるさとの味祭

「仙台地方の海・山・里に育まれた手づくりの味の数々を、一人でも多くの方にお届けしたい。地元の味にふれてもらいたい」そんな生産者の願いを込めて、11月9日(土)10日(日)の両日、マリゲート塩釜を会場に「ふるさとの味祭」が開催されます。キノコ類や木炭をはじめとした「山の恵」、素材の味を大切に農産加工品や季節の新鮮野菜・果物などの「里の味」、そして、水産加工品等の「海の幸」が販売されるほか、今回は山形県からの出店もあります。晩秋の塩竈で「ふるさとの味」を満喫してみませんか。

☎仙台産業振興事務所 農業振興部
☎022-275-9250
<http://www.pref.miyagi.jp/sdsgsin/>

宮崎町



第4回みやぎ秋まつり

11月2日(土)3日(日)に陶芸の里スポーツ公園で「第4回みやぎ秋まつり」が開催されます。

町民自らが作製した陶芸、手芸などの作品を展示する「町民文化祭」、健康に関する体験・展示をテーマにした「健康福祉まつり」など、宮崎の豊かさ、可能性をPRするためのイベントを一堂に会して実施するものです。宮崎ならではの「食」に関するものでは、地元特産品の展示販売を行う「みやぎ特産市」、地元の食材を集めた「農産物品評会」、地元の食材を使用した種々の料理が展示される「食の文化祭(3日)」が行われます。

☎宮崎町産業課
☎0229-69-5111

築館町
ほか



地場産品で「おもてなし」 「くりはら」を皆様にお届けします

11月15日(金)16日(土)の2日間、栗原地域の農産加工品などを展示即売する「くりはらもってけ市」(主催:栗原地域地場産品等直売研究会)が仙台市の勾当台公園市民広場で開催されます。

とりたて、もぎたて、つくりたての新米やりんご、秋野菜をはじめ、漬け物、コンニャクなどの農産加工品から工芸品まで、栗原地域の特産品を数多く取り揃えて皆様を「おもてなし」いたしますので、ぜひお立ち寄りください。

日時/11月15日(金)午前10時~午後3時30分
16日(土)午前10時~午後3時
場所/勾当台公園市民広場
(仙台市青葉区)
☎築館地方県事務所 地域振興班
☎0228-22-2111(内線218)
<http://www.pref.miyagi.jp/tk-tihouken/>

迫町
ほか



登米地域のおいしいものが勢揃い 登米地域農産物直売市 「おいしいもの市」

11月6日(水)・7日(木)に登米地域のおいしい農産物や農産加工品を一堂に集めた農産物直売市「おいしいもの市」が仙台市青葉区の勾当台公園市民広場で開催されます。

会場では新米を始め、野菜、果物、花など、うま味と栄養たっぷりの農産物の文庫をもとに再現した「江戸時代のかき料理七選」試食会抽選会、かき汁や焼きかきの無料試食コーナーやかき剥き体験コーナーなどのイベントが盛りだくさんです。

生産量で県内第一位を誇る石巻産かきを、たっぷり堪能してみませんか。

日時/11月6日(水)午前10時~午後4時
7日(木)午前10時~午後4時
場所/勾当台公園市民広場
(仙台市青葉区)
☎迫産業振興事務所 企画総務部
☎0220-22-6123
<http://www.pref.miyagi.jp/hs-sgsin/>

石巻市



石巻かき祭り

12月1日(日)午前9時30分から午後2時まで、石巻市のサン・ファン・パウティスタパークで、「石巻かき祭り」が開催されます。祭りでは、沿岸で生産された安全で新鮮な魚介類が格安で販売されます。また、ジュニアかき剥き王決定戦や伊達家料理番の文庫をもとに再現した「江戸時代のかき料理七選」試食会抽選会、かき汁や焼きかきの無料試食コーナーやかき剥き体験コーナーなどのイベントが盛りだくさんです。

生産量で県内第一位を誇る石巻産かきを、たっぷり堪能してみませんか。

☎石巻市水産課
☎0225-95-1111(内線462)

気仙沼市



NPO地域フォーラム in 気仙沼

これからの社会をつくる大きな原動力として期待されているNPO(民間非営利団体)について理解を深め、活動への支援の輪を広げていくことを目的として、「NPO地域フォーラム in 気仙沼」を開催します。関心のある方などなたでも参加できますので、一緒にNPOについて考えてみませんか?

日時/11月9日(土)午後1時30分から
場所/気仙沼市総合福祉センター「やすらぎ」
内容/基調講演「わたしの夢・希望・生きがい!NPOの活動を通して(仮)」
講師/石川 治江氏(NPO法人ケア・センターやわらぎ代表理事)
パネルディスカッションも行われます。

☎気仙沼地方振興センター
☎0226-24-2121(内線419)

県からの お知らせ

すし&みやぎの 純米酒饗宴 参加者募集

食生活ジャーナリスト岸朝子氏をお迎えし、若手料理人コンクールで入選した創作すしやみやぎの食材を活用した数々の料理、みやぎの純米酒などの賞味会を開催します。
日時＝11月26日(火)午後6時30分
場所＝松島町ホテル大観荘
参加費＝5,000円(仙台駅前より送迎バスあり)
申し込み＝県産業人材育成課 ☎022(211)2764へ(先着順)

介護専門講座 受講者募集

内容＝介護のアロマセラピー、痴呆の理解
対象＝在宅介護者、福祉サービス従事者30人
日時＝12月13日(金)午前10時～午後3時
場所＝県介護研修センター(鹿島台町)
受講料＝無料(材料費等別途)
申し込み＝県介護研修センター ☎0229(56)9608へ

仙台高等技術専門学校 短期課程学生募集

科名＝パソコン事務科(パート事務就労希望者対象)
内容＝OA機器の基礎操作
場所＝仙台高等技術専門学校幸町校舎(仙台市宮城野区幸町4-7-2)
訓練期間＝1月8日(水)～30日(休)
定員＝20人
申し込み＝11月21日(木)までに直接仙台高等技術専門学校(仙台市宮城野区田子1-4-1)あて入学願書を提出のこと
選考日＝12月11日(水)
受講料＝無料(教科書代別途)
☎仙台高等技術専門学校 ☎022(258)1151

「親子ふれあい塾」 参加者募集

日時＝12月7日(出)～8日(日)(1泊2日)
対象＝就学前(4～5歳)から小学校低学年の児童とその保護者で仲間づくりの苦手な子や子育てに悩んでいる方(親子30組)
場所＝県中央児童館
参加費＝1人当たり2,500円

申し込み＝11月22日(金)までに子ども総合センター ☎022(224)1530へ

ヤング・ライス クッキング教室 参加者募集

対象＝県内在住の方で18～30歳未満までの方20人程度
期日＝11月30日(土)
内容＝米料理教室(仙台市内)
参加費＝無料
申し込み＝はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先または学校名等を記入し、県商業・流通課(〒980-8570住所不要)へ(抽選)
申込期限＝11月15日(金)(必着)
☎県商業・流通課 ☎022(211)2813

親子でチャレンジ 参加者募集

期日＝12月7日(出)～8日(日)
場所＝松島野外活動センター
対象＝子供とその家族30組
内容＝海苔づくり、カキむき体験、海鮮バーベキュー等
参加費＝1人3,000円
申し込み＝11月7日(休)から松島野外活動センター ☎0225(88)2337へ(先着順)

県営住宅入居者募集

対象＝県内全域の空き住居
受付期間＝11月5日(火)～11日(月)
申し込み＝専用の申込用紙で郵送(11日の消印有効)
案内書＝11月1日(金)から建築住宅センター、県営住宅所在の各市区町村の担当課、気仙沼地方振興センター、各地方県事務所、各公共職業安定所で配布
☎県建築住宅センター ☎022(224)0014
24時間テレホンサービス ☎022(213)1861
http://www.mkj.or.jp

建設工事入札参加 資格審査申請

平成15年度の県発注工事への入札参加を希望される建設業の事業者は、入札参加資格審査申請の案内書(本社が県内業者用。県外業者用は別途)をホームページからダウンロードの上、11月から予定している受付期間中に申請してください。

案内書＝県事業管理課、各土木事務所で配布
☎県事業管理課 ☎022(211)3116
http://www.pref.miyagi.jp/jigyokanri/

第2回海の味覚を 探る 参加者募集

期日＝12月7日(出)～8日(日)
場所＝志津川海洋青年の家、志津川湾
対象＝20歳以上の方50人
内容＝鮭のくんせいづくり、カキ・ホタテむき体験等
参加費＝4,500円
申し込み＝11月7日(休)～21日(休)に志津川海洋青年の家 ☎0226(46)9044へ(先着順)

危険物安全週間 推進標語募集

毎年、6月の第2週は危険物安全週間とされています。その週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取り扱いの安全を呼びかける標語を募集します。どなたでも応募できます。
募集締切＝12月16日(月)
賞＝①消防庁長官賞1点(副賞20万円)②全国危険物安全協会理事長賞1点(副賞10万円)③優良作10点(記念品)
応募先＝危険物安全週間推進協議会(財全国危険物安全協会内)
☎03(3597)8393
☎県消防防災課 ☎022(211)2374



身体拘束廃止セミナー開催

日時＝11月12日(火)午前10時～午後4時
場所＝県庁2階講堂
対象＝介護保険施設職員、利用者家族のほか、どなたでも
参加費＝無料
内容＝①基調講演「身体拘束ゼロの施設づくり」(講師：特別養護老人ホーム清水坂あじさい荘副施設 長島海房江氏)②事例発表会③パネルディスカッション「身体拘束廃止から見えてきたもの」
☎県長寿社会政策課 ☎022(211)2536

11月の薬草セミナー

期日＝①11月9日(土)午後1時～午後2時30分②11月29日(金)午前10時40分～正午
テーマ＝①薬味酒②冬至カボチャの試食会
定員＝①②とも50人
場所＝県薬用植物園(名取市高館川上字東金剛寺13-2)
参加費＝大人200円(入園料)
申し込み＝県薬用植物園 ☎022(384)7722へ(先着順)

第2回みやぎスキー フェスタ&リサイクル フェア開催

日時＝11月10日(日)午前10時～午後3時(入場無料)
場所＝勾当台公園「いこいのゾーン」(仙台市青葉区)
内容＝①スキー・スノーボード用品(リサイクル品)の無償提供②持参用具の無料点検・修理③SAJ・SIA・JSBA等スタッフによるアドバイス④限定(先着)みやぎ共通リフト券の販売⑤抽選会(無償配布の用品には限りがあります。午後3時前に終了となる場合もありますのであらかじめご了承ください)
☎東北索道協会宮城地区部会(宮城蔵王観光(株)内) ☎0224(34)4001
☎県観光連盟 ☎022(211)2822

平成15年度宮城県公立 高等学校県外受検 説明会開催

日時＝①11月21日(休)②12月6日(金)③12月20日(金)④1月20日(月)⑤1月31日(金)いずれも午後1時30分～午後4時
場所＝①県庁2階講堂②～⑤宮城県自治会館2階会議室
対象＝県外に居住し、来春宮城県公立高校を受検希望する生徒の保護者等
☎県高校教育課 ☎022(211)3624

おおさきうまいもの スタンプラリー 実施中

大崎地域11の農林産物直売所を巡るスタンプラリーを11月24日(日)まで開催しています。3ヶ所分のスタンプを集めて応募す

ると、抽選で古川産新米や直売所共通商品券をプレゼント。また、この期間中、さまざまなイベントを行います。

☎スタンプラリー実行委員会事務局(古川産業振興事務所企画総務部内) ☎0229(91)0744



「宮城のかき」 なんでもダイヤル

宮城のかきに関するあらゆるお問い合わせ、ご意見、苦情などをお受けします。
☎「宮城のかき」なんでもダイヤル(県漁業振興課内) ☎022(211)2935

生涯学習相談

内容＝講座、イベント、学習グループ、施設、講師、資格等の情報提供および相談
日時＝図書館開館日午前10時～正午、午後0時45分～午後4時
場所＝県図書館生涯学習室

☎県図書館生涯学習室 ☎022(377)8641

労働相談

労働相談を随時受け付けています。特に専門的な内容は弁護士^の無料相談やあっせんもを行います。(予約制)
日時・場所＝①11月22日(金)、29日(金)午後1時15分～…仙台市内②11月15日(金)午後1時～…築館町内
申し込み＝県労政・雇用対策課 ☎022(211)2771またはEメールrouko@pref.miyagi.jpへ

障害児(者)の相談は こちらへ!

県では障害児(者)とその家族が安心して豊かな生活が送れるよう様々な相談にお答えしています。
第二高松園(唐桑町) ☎0226(32)3055
石巻地域障害児(者)支援センターふりーすべーす「kai」(石巻市) ☎0225(93)2924
啓佑学園(仙台市) ☎022(379)5001

地域生活援助センター「ボレボレ」(白石市) ☎0224(26)1152
ほっとさわべ(金成町) ☎0228(42)3432
あやめ学園(古川市) ☎0229(28)3100
若草園(東和町) ☎0220(45)2221

高齢者総合相談

内容	時間	曜日
なんでも相談	9:00～17:00	月～金
専門相談	痴呆	13:30～15:30 第2・第4木
	法律	13:30～15:30 毎週金
相談	税金	13:30～15:30 第3水
	年金	13:30～15:30 第2火
	住宅改造	13:30～15:30 第1木
介護	9:00～17:00	月～金

専門相談は予約制です。また、時間制限があります。
☎高齢者総合相談センター ☎(219)1165

11月 県政 テレビ&ラジオガイド

テレビ

仙台放送
情報マガジンみやぎ
第3土曜日(毎月) 午後1時～1時25分
みやぎ食べ物語「仙台白米」特集知っ得みやぎ「農業に触れる!」新世紀な人「米山丸山太鼓」

東日本放送
みやぎ情報クリップ
毎週金曜日 午後7時54分～7時57分
さまざまな行政情報をお伝えします。(文字スーパー付き)



ラジオ

TBCラジオ
県からのお知らせ
毎週金曜日 午後3時59分～4時

コミュニティFM
ラジオ3 グッドライフみやぎ
毎週月～金曜日 午後5時20分～5時24分
FMじょんば ハビネスみやぎ
毎週月～金曜日 午後5時15分～5時19分

TBCラジオ
ラジオ県民だより
毎週土曜日 午前10時25分～10時30分

魔法の泉 みやぎ情報アラカルト
毎週月～金曜日 午後5時15分～5時19分
ほほえみ みやぎ情報ピックアップ
毎週月～金曜日 午後5時50分～5時54分
BAY WAVE みやぎニュースウィンド
毎週月～金曜日 午後5時50分～5時54分

Date FM
アラウンド ザ ミヤギ
毎週月～金曜日 午前10時35分～10時39分

ラジオ石巻 ライフネットみやぎ
毎週月～金曜日 午後5時20分～5時24分

